

## 半月山山行報告

【山行日】2019年5月11(土) 快晴

【集合】栃木市運動公園P AM 6:30

【費用】マイカー3台 : 1600円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL 大西、安西、石川、小松原、島田、嶋田、清水、関口、田村ヤ、鶴見、並木、福島、福田夕、吉田、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園 P6:30=

立木観音 P7:40/8:00~阿世潟 8:55/9:05~

阿世潟峠 9:40~半月峠 10:30~半月山 11:10

~中禅寺湖展望台 11:55/12:35~展望台 13:10~茶ノ木 13:45/13:55~立木観音 P15:00/15:15

=栃木市運動公園 P16:40



当初、アカヤシオの花を求めて明智平から半月山に向かう予定だったが、参加者が多い為コース



を変更し立木観音からの周遊コースにした。

栃木市運動公園を6:30に出発し、予定通り立木観音駐車場に着き驚いた。広い駐車場は満車で、左上の駐車場も全て満車になっていた。駐車場内の通行の邪魔にならないスペースに、3台の車をかろうじて止めることが出来た。トイレは建て替工事中で、駐車場の南側に仮設トイレが設置されている。準備を整えトイレを済ませ、ストレッチを行って出発する。中禅寺湖スカイラインの舗装道を歩き、ゲートの所から右に湖岸に沿って歩いて行く。

残雪の白根山が朝陽に輝き、真っ青な湖面に浮かぶ景色はとても美しい。アカヤシオの花も見られ

るようになり、皆さんルンルン気分で軽快に歩いている。八丁出島もピンクの花で彩られ、この時季しか見られない景色に感動する。狸窪で半月峠への道を左に見送り、さらに湖岸沿いに進むと阿世潟に着く。小休止して衣服調整と水分を補給し、左に阿世潟峠に向かって登って行く。自然林の中を緩やかに登り、急坂を九十九折れに登るようになると阿世潟峠に着く。ここから右に進むと社山へ向かい、我々は左に進んで半月山を目指す。



ここからは展望の良い尾根歩きが続き、左には日光白根山や男体山、中禅寺湖が素晴らしく、右側には足尾の山々や袈裟丸連峰が望める。

アカヤシオの花や展望を楽しみながら登り、中禅寺山から半月峠に下る。ここからが本日のコースで一番きつい登りで、笹の尾根に付けられた登山道をひたすら登って行く。

右下に駐車場が見えてくると展望台は間近で、コマツガの中を登ると半月山下の展望台に着く。

展望台にはベンチがあり、休憩には絶好の場所である。皆さん夢中でシャッターを押し、絶景をカメラに収めていた。イチゴやチーズケーキ等が出され、おやつを食べながら本日一番の展望を楽し



んだ。それにしても今日の天気は最高で、朝から絶好の晴天が続いている。展望を楽しんだら後続の登山者に場所を譲り、半月山頂に向かって登って行く。コメツガの鬱蒼とした樹林の中を登り、ほんのひと登りで半月山山頂に着く。山頂は樹林の中で眺望は無く、山頂標識と三角点が置かれている。記念写真を撮ったらすぐに出発し、昼食を食べる予定の中禅寺湖展望台に向かって下って行く。コメツガやカラマツの林の中を下り、コースタイム30分とな

っているが中々着かない。ようやく中禅寺湖展望台に着き、ランチタイムとするが、テーブルとベン

チは先客がいて使えない。奥の石垣の上の芝生に移動し、味噌汁を作っておにぎりをいただく。ポテトサラダや沢庵、キュウリの漬物等々沢山並び豪華なランチをいただいた。

中禅寺湖や男体山、アカヤシオの花等を眺めながらのランチに、皆さん大変喜んでいた。

ランチが済んだら出発し、狸山に登るが食べた後の登りは辛くペースが上がらない。

何とか登り切ると山頂にアンテナ棟が建ち、興ざめしてしまう。狸山から下るともう一度道路を横切り、登り返した先が展望台でアカヤシオ



の花が素晴らしい。展望台の周りにピンクの花が咲き乱れ、その先に中禅寺湖と男体山が望めとても素晴らしい。絶景をカメラに収めたら出発し、最後の登りに取付く。カラマツ林の中の急坂を登り、平坦になると茶ノ木平の南端に出る。明智平への道を右に分け、左に進むと茶ノ木平の展望所に出る。北側が大きく開け、正面にドーンと男体山が聳えて見える。ここで最後の休憩をとり、男体山を眺めながらデコポンや菓子をいただいた。ここから中宮祠に向かって下り、墓地の脇の登山口に降り

る。舗装道を左に進み、湖岸の道路に出たら左に進むと立木観音駐車場に着く。靴を履き替え、トイレを済ませたら帰路につく。途中、日光宇都宮道路の日光口PAに寄り、トイレと買い物をしてほぼ予定通り栃木市運動公園に帰着した。